

パスワード共有サービス用 KIIS Whisper

ZIP 生成ツール—Zip the Ripper—

利用マニュアル

1. はじめに

(1) パスワード共有サービスとは

パスワード共有サービス (KIIS Whisper) は一般財団法人関西情報センターが提供するメールでの添付ファイルのパスワードを相手方に安全に届けるサービスです。

(2) Zip the Ripper とは

メールで添付ファイルを送信する際に添付する ZIP ファイルの生成、パスワードの自動付与、ZIP ファイルの復号、パスワードの取得を行うためのツールです。

自動付与されたパスワードは、パスワード共有サービス (KIIS Whisper) により、送信先に安全に届けることができます。

2. Zip the Ripper パッケージの内容

Zip the Ripper.exe	実行ファイル
Zip the Ripper.doc	マニュアル (このファイル)

3. 実行環境とインストールの方法

実行環境 Windows XP, Windows VISTA, Windows7

ダウンロードしたファイルを解凍後、任意のフォルダに保存してください。

鍵束 (後述) を作ると、自動的に pw.enc というファイルが同じフォルダに生成されます。

「ZipTheRipper」のダウンロード

トップページから「ZipTheRipper」アイコンをクリックして下さい。



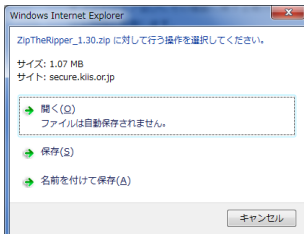
「ZipTheRipper」のページへ移動したら、ダウンロードの文字をクリックして下さい。



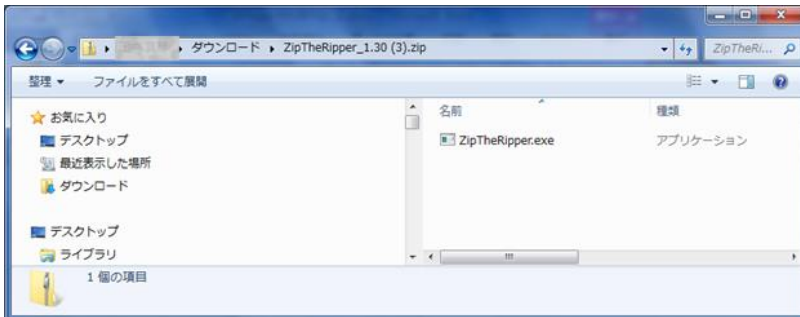
使用許諾書を確認の上、同意チェックを入力し、ダウンロードボタンを押して下さい。



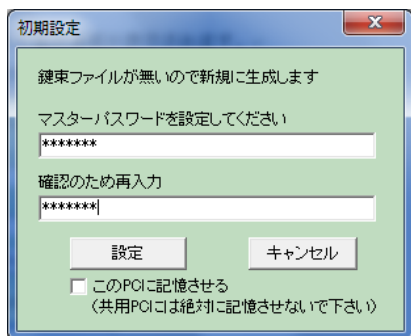
サブウィンドウが表示されたら「保存」を選択して下さい。ダウンロードが開始されます。



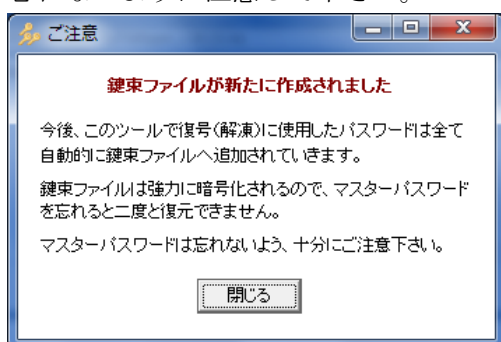
ダウンロードフォルダの中にある ZipTheRipper.exe をデスクトップあるいは任意のフォルダにコピーして実行して下さい。



最初にマスターパスワードの登録画面が表示されます。



マスターパスワードは「ZipTheRipper」にアクセスするためのパスワードです。忘れないように注意して下さい。



この操作で「鍵束ファイル」が生成されます。(pw.enc)

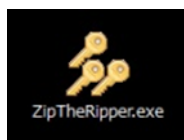
ここで ZipTheRipper (開錠モード) が表示されます。



(開錠モード)

このアイコンの上でマウスを右クリックして「終了」を選択して下さい。

ZipTheRipper は待機アイコンに変わります。



(待機アイコン)

4. 削除の方法

実行ファイル、鍵束ファイルが置かれたフォルダごと削除してください。

レジストリには何も設定情報を記述しておりません。

5. 利用方法

デスクトップ上に「Zip the Ripper アイコン (鍵)」を置いて利用して下さい。

「Zip the Ripper アイコン (鍵)」をダブルクリックすると実行され、「Zip the Ripper ウィンドウ」が開きます。



6. 機能概要

(1) 自動暗号化



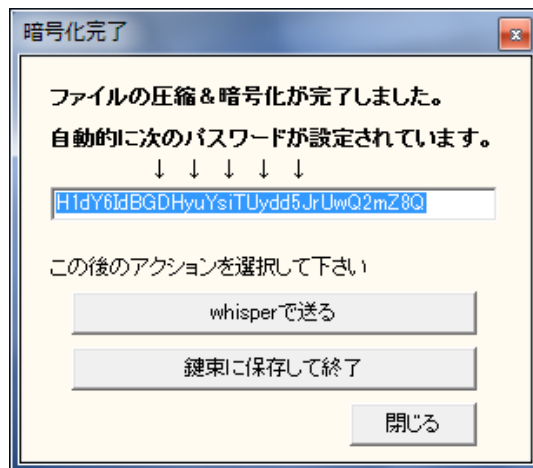
Zip the Ripper アイコン (鍵) の上に ZIP ファイル化したい任意のファイルを置くと、自動的に暗号化処理を行い、その場所上に ZIP ファイルを生成します。

その際、32 文字 (英数字、記号を含む) からなるパスワードを自動生成します。暗号化されたファイルには、システムで自動的に名前を付けます。(data_西暦日付)

暗号化する時のドラッグドロップする対象アイコンは「Zip the Ripper アイコン (鍵)」です。「Zip the Ripper ウィンドウ」は終了している必要があります。

(2) Whisper 連携

自動暗号化処理が終わると下記のサブウィンドウが表示されます。



ここで、「whisper で送る」ボタンを押すと、Whisper サービスへ連携します。

Zip the Ripper の Whisper 連携機能を使うには、
ZIP ファイルパスワードを相手に送る場合 ID 登録なしで利用可能
ZIP パスワードを相手から受信する場合 ID 登録が必要（無償）
となります。

a) パスワードの登録と相手方への通知（メール送信前）

「Zip the Ripper アイコン（鍵）」へ送信する（添付）ファイルをドラッグドロップした時に、ZIP 暗号化パスワードをパスワード共有サービスに相手方メールアドレスと共に登録します。



The screenshot shows the 'KIIS Whisper' web application interface. The top navigation bar includes tabs for 'お知らせ' (Notice), 'パスワード送信' (Password Send), '未開封一覧' (Unopened List), '受信履歴' (Reception History), and '送信履歴' (Transmission History). The 'パスワード送信' tab is active. Below the navigation bar, there are sections for '送信先の情報' (Recipient Information) and '送信内容' (Transmission Content). In the '送信先の情報' section, there is a text input field for '相手のメールアドレス*' (Recipient's email address) with a red asterisk indicating it is required. Below it is a checkbox for '複数指定' (Specify multiple) and a red note: '※ 個人のメールアドレスを指定してください?' (Please specify a personal email address?). In the '送信内容' section, there is a text input field for '件名*' (Subject) with a red asterisk. Below it is a text input field for '送信するパスワード*' (Password to send) with a red asterisk, containing the alphanumeric string 'H1dY6IbBGDIHyuYsiTUydf5JfUwQ2mZ8Q'. Below the password field is a button that says '256bitの安全な文字列を生成する?' (Generate a secure 256-bit alphanumeric string?). At the bottom of the form is a large text area for 'コメント' (Comments) and a button labeled 'パスワードを送信する' (Send password).

b) パスワードの取得とファイルの復号（メール受信後）

メールで受信した添付ファイル（ZIP 形式）を「Zip the Ripper ウィンドウ」にドラッグドロップした時に、そのファイルとセットとなっている ZIP 暗号化パスワードを、パスワード共有サービスのサーバから自動取得し、自動復号を行います。

(3) 鍵束機能

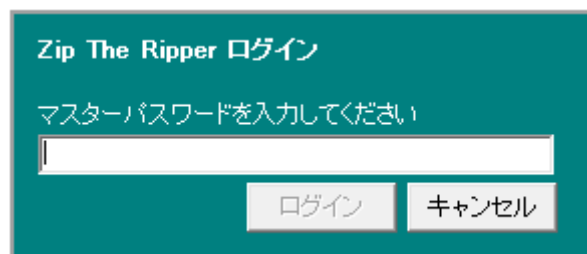
過去に復号に使用したパスワードは、鍵束と呼ぶファイルに記録されていきます。一度でも復号したファイルであれば、何度でもパスワードを新たに取得することなく復号することが可能です。

6. 利用の方法

【一ファイルの送信時一】

(1) 自動暗号化と添付ファイルの送信

ファイルエクスプローラなどで表示される「Zip the Ripper アイコン (鍵)」に、暗号化したいファイルをドラッグドロップしてください。(Zip the Ripper ウィンドウは終了して下さい)

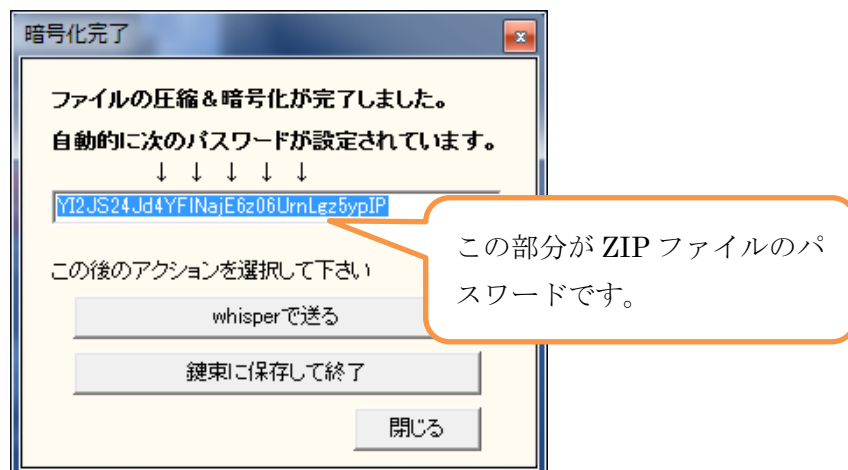


この時にログイン画面が出てきます。インストール時に登録したログインパスワードを入力して下さい。

自動的に ZIP ファイルの生成と暗号化が行われます。

このときに、「暗号化完了」ウィンドウが開き、生成されたパスワードが表示されます。

<暗号化完了ウィンドウ>



「暗号化完了」ウィンドウには、「Whisper で送る」ボタンと「鍵束に保存して終了」ボタンがあります。Whisper 連携機能を利用して相手方にパスワードを送付する場合には、「Whisper で送る」ボタンを押して下さい。

利用者自身で送付する場合は、「鍵束に保存して終了」を選んで、文書や FAX など別途送付願います。

暗号化された ZIP ファイルは、デスクトップ上に生成されますので、この ZIP ファイルをメールで添付して送信して下さい。

(2) KIIS Whisper サービス連携の準備

a) KIIS Whisper のユーザ登録

KIIS Whisper サービス連携機能を利用するためには、正規法人ユーザーの ID、パスワードを登録しておく便利です。

受信専用ユーザーの ID、パスワードでも受信時のサービス連携が可能です。

受信専用ユーザーの登録は、下記の URL にアクセスしてください

<https://secure.kiis.or.jp/whisper/join>

<ユーザーID 登録ウィンドウ（環境設定）>

環境設定

ZIP復号キー | Whisper連携 | マスターパスワード

Whisperに届いているパスワードを自動取得します。

WhisperのユーザIDとパスワードを入力してください。

ユーザID

パスワード

認証テスト

保存する

閉じる

- b) KIIS Whisper 連携機能を使用するためには「Zip the Ripper アイコン（鍵）」をダブルクリックして下さい。

Zip the Ripper Window が開きます。

メニューは、Zip the Ripper Window で右クリックをすると開きます。

【メニュー】設定／バージョン情報／終了

設定を選択すると環境設定ウィンドウが開きます。

<ZIP 復号キーウィンドウ（環境設定）>

環境設定

ZIP復号キー | Whisper連携 | マスターパスワード

鍵束のパスワードが無かった場合に、数字の総当たりを行う
(総当たりを行う数字の桁数)

最も直近に使用されたパスワード

パスワードリスト (編集可能)

6m4qiaCZOe7YeXZNBEBxIwkOWBkpxWi
GWTYjja>bzjOksDzjDwJwYstUlC4u8i2
mIuADGTJJJg1Gws7AqCQWHD70KeaxFso
y1OAUjTnZWD0IzIK06aTEKrZuOzK72w
3CIIIEepwIyWQwPuzep23lUJbuChG3Xj
z8ewxyZWrdIOJqAP8xkFzC2sWPNUGMG
saEITCtY75LUKcs0IBLcZFJuxg5Xukb
VwILRVs6R6SvORrvUFHtDu06Pjej16Ye

保存する

閉じる

(設定画面)

ZIP 復号キー(タブ)と **Whisper 連携** (タブ) とマスターパスワード (タブ) が
あります。

①ZIP 復号キー

Zip the Ripper に記憶されたパスワードリストが表示されます。

②KIIS **Whisper** 連携のための本ソフトへのユーザーID の登録

ID とパスワードの登録画面が表示されますので、管理者から配布された ID とパスワードを登録するか、受信専用の ID とパスワードを登録してください。

③マスターパスワード

マスターパスワードは、**Zip the Ripper** 自体にログインするためのパスワードです。
利用者の責任で最初に登録し、自ら管理願います。

<マスターパスワード登録画面>

環境設定

ZIP復号キー | Whisper連携 | マスターパスワード

現在のパスワード

新しいパスワード

確認のため再入力

パスワードを表示する

このPCIに記憶させる
(共用PCIには絶対に記憶させないで下さい)

保存する

閉じる

チェックを入れるとオートログインが可能です。

(3) パスワードの登録と相手方への通知

(1) で自動暗号化した後に出て来るウィンドウの「**Whisper** で送る」ボタンをクリックすると、自動的にブラウザが立ち上がり、パスワード共有サービスの送信画面が表示されます。

<パスワード共有サービス送信ウィンドウ>



その際、すでにパスワード入力画面にパスワードが入力済となっています。
あとは、送信先のアドレス、自分のアドレス等必要な情報を入力し、送信ボタンを押すだけです。(この時に 256 文字の安全な文字列を生成するを押さないで下さい。)

※この時にログインすると、Whisper サービス側のパスワードの表示が消えてしまいますが、ZhiptheRipper のウィンドウを閉じない限り、再度「Whisper で送る」をクリックするとパスワードの表示された画面が立ち上がります。

※本機能は、無償ユーザの場合一ヶ月の使用回数に制限があります。

一ヶ月に 5 回まで使用可能

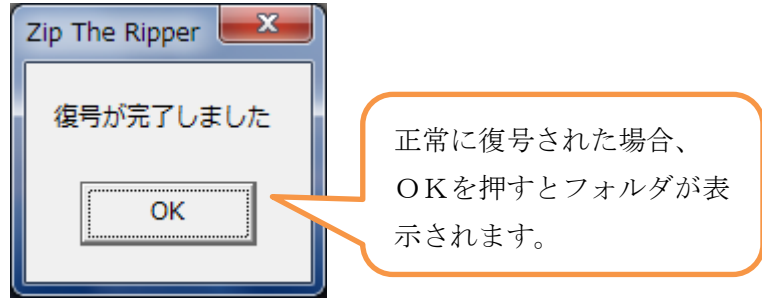
※有償ユーザは無制限にご利用いただけます。

【メールの受信時】

(1) パスワード共有サービス (KIIS Whisper) を利用して、添付ファイルが送信されてきた場合 (パスワードの取得とファイルの復号)

メールに添付されたファイルを、Zip the Ripper のウィンドウ (exe ファイル実行後) にドロップするだけです。





この機能を利用するためには、本ソフトへのユーザーIDの登録が必要です。
正規法人IDもしくは受信専用IDを(2) a) ユーザー登録画面から行って下さい。

7. 注意事項

- ・ Zip the Ripper でパスワードを生成した後に、送信も保存せずに Zip the Ripper を終了すると生成されたパスワードは消滅します。
- ・ Whisper サービスでファイルを送信した時に、相手方のメールの受信環境により、「パスワードをお預かりしました」メールが届かない場合があります。Whisper からの「相手方がパスワードを受け取りました」メールが届かない場合、相手方に確認して下さい。
- ・ 運用上の手違いやネットワークの障害等により、生成したパスワードが相手に届かない場合やパスワードが不明になった場合は、お手数ですが再送願います。それでもうまくいかない場合は、電話など別の方法でパスワードを伝達して下さい。

8. システムの利用制限

- ・ 本ソフトはフリーソフトとして提供します。
- ・ 本ソフトに対する利用制限は設けていませんが、Whisper サービスには、無償ユーザーにサービスの制限があります。

(無償ユーザー)

1ヶ月に送信できる回数に制限があります。(残回数は送信後のメールに記載されます)
複数相手に同時に送信することができません。
送信履歴、受信履歴を見ることができません。

(有償ユーザー)

お試し期間あります。
有償ユーザーは、管理者のいる企業や団体などに限らせていただきます。

9. 免責事項

本ソフトウェア利用の際に生成した ZIP ファイルおよびパスワードによる利用者のいかなる損害についても、当財団は一切責任を負いません。

10. 本ソフトウェアの使用許諾等

- ・ 本ソフトウェアの著作権は、一般財団法人関西情報センターに所属します。

- ・本ソフトウェアは、パスワード共有サービス **KIIS Whisper** との使用を前提としています。
他の目的での使用はしないで下さい。
- ・本ソフトウェアを、無許可で販売することは禁じます。

以 上